

372 中央大学留学生荻野对助氏帰朝

〔法学新報〕第24巻8(278)号 大正3年8月30日

○荻野对助氏帰朝 明治三十九年一月経済学研究の爲め中央大学留学生として米国に赴きたる同氏は四十年九月より「カリフォルニア」大学に入り産業発達史を専攻し其後中央亜米利加諸州を漫遊し四十三年九月再び「エール」大学に入り商業史及び海上運送を究め且つ経済原論の演習に出席し明治四十四年九月「コロンビア」大学に転じシーガー氏及びギッデンクス氏指導の下に「トラスト」問題及び社会学を攻究しムーア氏の国際法演習にも出席し明治四十五年六月同大学より「マスター、オブ、アーツ」の学位を得爾來各地を視察して去る五月末帰朝し新年より中央大学に於て英語経済の授業を担当することと爲りたり